



カンナ坂だより

第22号

平成24年1月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎ 0779-87-3003



平成23年11月22日 大野平野を包む雲海 撮影：五十嵐 研治郎

あけましておめでとうございます

社会福祉法人 九頭竜厚生事業団
理事長 兼 九頭竜ワークショップ所長

五十嵐 研治郎



昨年の四月一日、「いづみの郷」が開所し、これで、これまでの永き良き伝統を基に、家族的な雰囲気も大切にしながら、皆様と共に知識と技術をより一層磨き、支援体制の更なる向上を目指していく所存です。

今年は、社会福祉法人「九頭竜厚生事業団」創立三十五周年に当たります。利用者の皆さんや保護者の皆さんは、移行準備が始まつてから四年の間、不安に駆られ落ち着かない日々を過ごされたのではないかと思いますが、制度改正の趣旨を踏まえ協力していただいたことに心から感謝申し上げました。

今年の九頭竜ワークショップのテーマは、「感謝・感動・共感あふれるワークショップ」といたしました。福祉施設は利用される方々にとって、安全で、安心して安定的に支援を受けることができるところであり、職員にとっては、人がひとを支えるという人間味あふれるやりがいのある職場でなければなりません。お互いの努力・苦労・感情・思いが通じ合った時、そこには眞の、感謝・感動・共感あふれる瞬間があると思います。私達はこのことを心に留めて更なる法人理念の具現化に努めていきたいと思います。

昨年三月十一日の東日本大震災により、未曾有の大被害をもたらしただけでなく、安閑としていた日本人に、強烈なインパクトとエネルギー政策の転換をはじめとする、とてつもない課題を突きつけられました。

亡くなられた方々、行方不明の方々、家族や職場を失った方々、今もなお避難生活を強いられている方々に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

大勢の障がい者・高齢者の方々や沢山の福祉施設も被災しました。今後は社会福祉事業の果たすべき使命に加えて、災害時にも頼りになる福祉事業、災害にも強い福祉施設が求められています。

当事業団といたしましては、利用者の皆さんが夢と希望を持つて、安全で安心して生活できるよう、現状の把握と今後の動向をしつかり見据えながら施設運営に努めたいと思います。

皆様方のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

目次

P1 五十嵐所長挨拶

P2 保護者会会長挨拶、牧野副所長挨拶

新利用者、職員紹介

P3 法人創立記念行事

P4・5 勝山事業所の行事紹介、各事業所の行事紹介

P6 シルバーケア九頭竜の行事紹介、共同生活介護事業所の活動紹介

P7 福井事業所七瀬の郷の行事紹介

P8 寄付金、寄贈品のご紹介、居宅支援事業所紹介、編集後記

新年のごあいさつ



保護者会会長 吉江俊雄

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お変わりなく新年を迎えたこととお慶び申し上げます。

九頭龍ワークショップにおいては、保護者会会員のご理解と職員の皆様のご努力

により、平成二十三年度中に新事業移行を完了いたしました。

利用者にとつてこのお正月は、気持ちも新たに意欲に燃えておられることと存じます。国の障害者施策も、より一層自立支援に重点を置いていくものと思われます。



新年のごあいさつ

副所長 牧野敏孝



明けま
でおめ

でどうご
うで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事
なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

ンスと受け止める前向きで

きます。

さて、九頭龍ワークショ

ップの新法による自立支援

は、今年、移行完了後二年

目を迎えます。「折角、定住

地が見つかったのに、新事

業は、何故、今のタイミン

グで実施なのか。人生設計

を変えるほど大きな出来事

なのに、準備不足である。

制度の理念は受け入れられ

ても突然すぎる。」

このよう

な趣旨の声をある利用者の

方から聞きました。それ以

来、向かっている方向は、

果たしてこれで正しいのか

と今なお自問をしています。

しかし、一方で自分の可

能性を試す千載一遇のチャ

</

法人創立記念行事

今年度より、これまで行ってきた冬まつりに変わり、年に一度利用者・法人役員・保護者・職員が共に和やかな雰囲気のもとでコミュニケーションを深めることを目的とした法人創立記念行事を行いました。これまで当法人が歩んだ軌跡を辿りながら設立理念を再認識することで、さらなる躍進を重ねていきたいと思います。

式典風景



善行表彰式



講演会



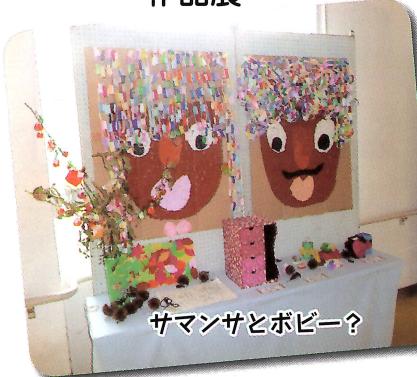
喫茶コーナー



昼食風景



作品展



素敵な作品がいっぱい揃ったよ。



作品の前で ハイ! ピース

昭和55年に入所した当初はベッドから車椅子への移動すらできず、褥瘡に泣かされた日々が続きましたが、そんな私を励まし、アドバイスをして頂いたお陰で生活に必要最低限の基礎能力を身に付けることができました。障害者自立支援法施行など生活環境の変化に戸惑いや将来の不安がありますが、これからも生活が少しでもより良く、楽しいものになります様、精一杯努力していこうと思います。（自治会長 植村 美義）



勝山事業所 行事紹介

第34回夏まつりを開催するにあたり、保護者会をはじめ、関係機関、ボランティアの皆様方にご協力いただき、盛大に開催する事ができました。利用者も夏の暑さも忘れて、会場には沢山の笑顔が溢れていきました。心から感謝申し上げます。
(準備委員長 竹原 健治)



まゆ玉作り



物故者法要 12/21



合同反省会

12/21

利用者、職員が共にすき焼きをお腹いっぱい頂きました。アトラクションでは利用者、職員のカラオケも盛り上がり楽しい一時を過ごしました。

(準備委員長 室井 勉)



各事業所の行事

1周年記念式典



式典で表彰を受けて
ニッコリ!!! 記念撮影

上野の郷

外出支援



ゆめおーれ勝山で
コースターを作ったよ!!

いすみの郷

クリスマス会では、皆と一緒にクリスマスケーキを作りました。クリームを塗ったり果物を飾ったりしました。初めてだったけれど、とても楽しかったです。また、bingoゲームではサンタさんからプレゼントをもらい、とても嬉しかったです。

(佐々木一美)



ケーキ作りとクリスマス会 (12/22)

サンタが
やって来た!!



研修旅行



石川方面 (9/6・7)

タイムスリップしたような映画村、初めて乗ったトロッコ電車、紅葉の美しい金閣寺、そして京都タワーから眺めた古都、美味しい食事など、楽しみにしていた京都旅行の思い出は僕の宝物です。

(山下 学)



京都方面 (11/8・9)



阪谷小学校 との交流

(12/6)

子どもたちと楽し
くカレンダーを作
りました。
皆さん、良い笑顔
です。

シルバーケア 九頭竜では……

～秋のミニ運動会～

(11/9)



クリスマス会

(12/23)



家族介護教室

(9/30・11/25)



祝 開所2周年



共同生活介護事業所

活動紹介

九頭竜ワークショップ授産部が障害者自立支援法の下、新事業に移行して2年が過ぎました。「施設から地域へ」をスローガンに、32名が2つの共同生活介護事業所に分かれて生活をしています。そこでは地域での活動や行事に積極的に参加しています。

祝 開所1周年



七瀬の郷 行事紹介

7月 誕生会



この後、すいか割りをしたのや~!

9月 ショッピング



楽しみにしていたショッピング、
欲しかった物いっぱい買つたよ~♪

10月 誕生会



大きなプレゼント、
何をもらつたのかな~?

11月 誕生会



魚釣りゲーム。
釣れた! 釣れた! 大物だ~☆

ソ~レ、ヨイショ~、
みんなで一生懸命つきました。



12月 冬祭り



2011/12/10
箱の中身はなんだろう? ゲーム♪
正解は…

ひろし号 贈呈式



七瀬の郷利用者の佐々木弘さんが、リフト車を寄付してくださいました。車の名前は、本人たっての希望で“ひろし号”と名付けられました。七瀬の郷の公用車の中で1番大きく、車椅子が4台乗るんですよ!

七瀬の郷の新しい公用車、ひろし号! これから七瀬の郷の皆さんの生活が少しでも楽しく、便利になるように、たくさん活躍いたします。



迫力ある太鼓の演奏に
みんな感動しました。

8月 夏祭り



大好きな家族と夏祭りを
満喫しました。

12月 冬祭り



2011/12/10
箱の中身はなんだろう? ゲーム♪
正解は…



寄付金・寄贈品

1、寄付金

豊岡省三様
永田孝一様ご家族
前川能子様ご家族
中村正昭様ご家族
高井眞佐様ご家族
山端よしゑ様ご家族
森下善松様ご家族
佐々木弘様
玉崎正明様ご家族
倉橋嘉代子様ご家族
前田寿美子様
力ンナの会様
山内外喜男様ご家族

2、寄贈品

須藤真奈美様ご家族
金丸優次様ご家族
西田光一様ご家族
森信一様
橋克己様
土岩本美穂様
マキノ香陽堂様
(株)深谷様
西田光一様ご友人
岩本美穂様ご家族
ビクター歌謡教室佐藤様
イフスコヘルスケア(株)様
福泉会様
小林允栄様
柳原康徳様ご家族
ふれあいの部屋様

小清水清一様
豊岡一馬様
林貴美子様ご家族
内田みよ子様
海道瑞恵様ご家族
加藤善見様ご家族
データシステム(株)田中様
福井リネンサービス(株)様
だるまや商事(株)様
林貴美子様ご友人
澤田敏夫様ご家族
澤田敏夫様ご友人
倉橋嘉代子様ご家族
九頭竜民生児童委員協議会様
大房祐子様ご家族
山下悦子様ご家族
奥山綠様
前田松様ご家族
松本勇様
京福バス(株)様
山内武様ご家族
(株)酒井商店様
越前本郷郵便局様
辻野恵子様ご家族
小川正様
丸三製薬(株)福井支店様
鵜山強様ご家族
八百金花堂本店様
北陸銀行勝山支店様
藤井憲三様
春木こま様ご家族
(株)フクタ力様

斎藤果物店様
ハニーハニード(株)様
福井県立嶺北養護学校様
北村佳計様ご家族
木村荘右エ門様ご家族
北川むめの様ご家族
活衛工務店様
油谷信子様ご家族
今井富枝様ご家族
大久保清子様ご家族
山口なつ様ご家族
野崎光枝様ご家族
竹内正清様ご家族
林益司様ご家族
大西強様ご家族
木下光子様ご家族
林田ツキ様ご家族
山内たけの様ご家族
山岸ハナ様ご家族
NTT西日本(株)様
乾藤一郎様ご家族
高井眞佐様ご家族
身障協震災支援Tシャツ事業部様
木村薰様
勝山防火管理研究協議会様
(株)サンスイジャパン様
辻昌輝様
鍋沢俊英様ご家族
前川能子様ご家族
松井美知子様ご家族
内田信行様ご友人

～平成23年12月20日

ウヰ工ヰ様
玉崎正明様ご家族
井原隆夫様ご家族
福井県立嶺北養護学校親の会
吉岡章様
前川みさの様ご家族
山下学様ご家族
若井茂男様ご家族
大福タクシ一様
數下智恵子様ご家族
小谷育子様ご家族
(株)福井ダイハツ様
びわ福祉の会様
越野和子様ご家族
勝山市立平泉寺小学校様
仁愛大學様
(株)八木熊様
竹内弘子様
中山ふさ様ご家族
勝山市立平泉寺小学校手話クラブ様
山内賢太様ご家族
笠川官治様ご家族
木村玲子様ご家庭
(株)クリニコ様
南越前町民生児童委員協議会様
新河原生産組合様
グランディア芳泉様
山本信雄様
北陸電話工事(株)様
(順不同)

ご寄付・ご寄贈・ご奉仕くださいましてありがとうございました。心より感謝申し上げます。

介護でお困りのこととはございませんか?



みんなの
やさしい気持ちを
大切にしたい
皆様の不安を
安心に変える
お手伝いを
させて頂きます。

- 介護に疲れた
- 親の認知症が進んでおり、どのようにしていいのかわからない
- 退院後は介護が必要となるので、生活に不安がある
- 昼間家族がいないので心配。どうしたらいいのかわからない
- 介護保険制度について詳しく知りたい
- いつまでも健康でいたい。介護が必要な状態にならないよう、予防したい
- 介護保険に関する相談・手続き等代行して欲しい

★相談内容については固く秘密をお守り致します

九頭竜ワークショップ居宅介護支援事業所 ☎0779-87-3003(内線170)(担当:齊藤・加藤・前田)

編集後記

今年は雪が少ない冬となりそうです。今回の広報は写真が多いですが、皆さんのが頑張っている姿を少しでもお伝えできればと思います。(佐々木)